

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	06 07 10	中期総合計画主要施策番号	2-08	担当課	部・課	商工労働部 労働雇用課	
事業名	緊急求職者サポートセンター運営事業			内線	2479		
				E-mail	rodokoyo@pref.nagano.lg.jp		
実施期間	H21 ~ H23	根拠法令等	緊急雇用創出事業実施要領、総合的就業・生活支援事業実施要領				
実施方法	委託(株式会社パソナ)					国庫・県単	国庫補助事業
事業の概要等	目的(必要性)	雇用情勢が厳しい中、離職を余儀なくされた者等、求職者の生活の安定及び再就職の促進を図るため、緊急雇用創出基金を活用して県が行う生活・就労相談支援と、国(ハローワーク)が行う職業相談・職業紹介を一体的に実施する相談窓口を設置する。					
	対象	離職者、求職者					
	目指すべき姿	来所する相談者のニーズを十分把握し、その内容に応じた適切な相談支援を行う。					
	事業内容	・県内でも特に雇用情勢の悪い上田市・伊那市の2か所に「緊急求職者サポートセンター」を開設し、県が運営管理を行うとともに、生活・就労相談員を配置する。 ・併せて国(ハローワーク)で職業相談員を配置し、来所する求職者等に総合的な就業・生活相談支援を行う。					
事業コスト	区分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 ・需用費(光熱水費、修繕料、消耗品費):1,190千円 ・委託料(センター業務運営委託):37,811千円 ・使用料(建物賃借料、調度品賃借料、パソコン賃借料、駐車場使用料):10,536千円
	最終予算額 (A)		千円	50,334	52,782		
	決算額 (B)		千円	50,334	50,026		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	0	0		
	概算人件費	従事する職員数	人	0.50	0.50		
		概算人件費 (C)	千円	4,159	4,129		
	概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	54,493	54,155		
事業実績	成果指標・活動指標内容		単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績  (効率指標 算出式) 概算事業費 / 利用者数
	センター利用者(成)		人	18,487	19,289		
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 緊急求職者サポートセンター運営事業		円/人	2,950	2,808		
事業の成果	事業の目標(H23)			事業成果・評価			評価区分
	・雇用情勢が厳しい中、求職者の生活の安定及び再就職の相談に適切に対応すること。			人の来所者の相談に対し、県設置の生活・就労相談員による、生活・就労相談支援及び国設置による職業相談員による職業相談・職業紹介を行い適切に対応した。			b 期待どおり
事業の課題	区分		判定・説明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明 (完了)		
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			
総合分析等	総合分析(今後の課題、取組方針等)	・国の実施要領による当該センターの設置期間は平成23年度末までとされている。一方で平成23年度より実施しているパーソナル・サポート・モデル事業の支援窓口が、平成24年度には4か所に設置されることから、就労支援事業を再構築し、当該センターの機能をパーソナル・サポート・センターに引き継ぐとともに、ジョブカフェ信州のサービス等により求職者の生活の安定及び再就職支援に取り組んでいく。					
	特記事項	・平成24年3月に2箇所の相談窓口を閉所し、平成23年度で事業終了。 ・閉所後においても、ハローワーク、パーソナル・サポート・センター等で引き続きサービスが提供されるよう、関係機関との十分な連携を図っていく。					